

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成28年12月8日 (2016.12.8)

【公開番号】特開2015-88801(P2015-88801A)

【公開日】平成27年5月7日 (2015.5.7)

【年通号数】公開・登録公報2015-030

【出願番号】特願2013-223753(P2013-223753)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

G 0 3 B 15/00 (2006.01)

G 0 3 B 17/18 (2006.01)

G 0 3 B 7/091 (2006.01)

G 0 3 B 17/14 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 5/225 A

H 0 4 N 5/232 Z

G 0 3 B 15/00 Q

G 0 3 B 17/18 Z

G 0 3 B 7/091

G 0 3 B 17/14

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月19日 (2016.10.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像データを取得する画像取得部と、  
 前記画像データに関する撮影情報を取得する撮影情報取得部と、  
 前記撮影情報に基づいて前記画像データにおける撮影シーン又は被写体を判別するシーン・被写体判別部と、  
 前記撮影シーン又は被写体の判別結果に応じたレンズに関するアシスト情報を検索するアシスト情報検索部と、  
 前記検索されたアシスト情報を表示する表示部と、  
 を有し、  
前記アシスト情報は、レンズに応じた作例を示すサンプル画像、及び前記サンプル画像が撮影された際のレンズの種類、前記サンプル画像が撮影された際のレンズのスペック、前記サンプル画像が撮影された際のレンズの設定の少なくとも 1 つを含むレンズ関連アシスト情報を含む画像処理装置。

【請求項 2】

前記撮影情報は、被写体距離、前記画像データの明るさ分布、前記画像データの色分布、前記画像データの画像特徴量、前記画像データにおける被写体又は画像データを撮影している撮像装置の動き量の少なくとも何れか 1 つを含む請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記表示部に前記アシスト情報を表示させる際の条件を設定するアシスト情報表示設定

部をさらに具備する請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記アシスト情報を表示させる際の条件は、前記アシスト情報を表示させるか否かの条件及び前記アシスト情報を表示させるタイミングの条件を含む請求項 3 に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

対応するレンズとユーザとの関係を示す情報であるレンズ情報を取得するレンズ情報取得部と、

取得されたレンズ情報に応じて前記表示部に表示させる前記アシスト情報の間の優先度を設定するアシスト情報優先度設定部をさらに具備する請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

前記レンズ情報は、対応するレンズが前記画像データを撮影する撮像装置に装着されているか否かを示す情報、対応するレンズが前記画像データを撮影する撮像装置に装着されたことがあるか否かを示す情報、対応するレンズをユーザが保有しているか否かを示す情報の少なくとも何れかを含む請求項 5 に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

前記レンズ情報は、対応するレンズを購入した時期を示す情報、対応するレンズをはじめて前記撮像装置に装着した時期を示す情報、対応するレンズを用いて撮影された画像データの枚数を示す情報を含む請求項 6 に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

当該画像処理装置のユーザのユーザ情報を取得するユーザ情報取得部と、

取得されたユーザ情報に応じて前記表示部に表示させる前記アシスト情報の間の優先度を設定するアシスト情報優先度設定部をさらに具備する請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 9】

前記ユーザ情報は、ユーザの属性を示す情報、ユーザの嗜好を示す情報、ユーザの撮影スキルを示す情報の少なくとも何れか 1 つを含む請求項 8 に記載の画像処理装置。

【請求項 10】

画像データを取得することと、

前記画像データに関する撮影情報を取得することと、

前記撮影情報に基づいて前記画像データにおける撮影シーン又は被写体を判別することと、

前記撮影シーン又は被写体の判別結果に応じたレンズに関するアシスト情報を検索することと、

前記検索されたアシスト情報を表示部に表示することと、

を有し、

前記アシスト情報は、レンズに応じた作例を示すサンプル画像、及び前記サンプル画像が撮影された際のレンズの種類、前記サンプル画像が撮影された際のレンズのスペック、前記サンプル画像が撮影された際のレンズの設定の少なくとも 1 つを含むレンズ関連アシスト情報を含む画像処理方法。

【請求項 11】

画像データを取得する機能と、

前記画像データに関する撮影情報を取得する機能と、

前記撮影情報に基づいて前記画像データにおける撮影シーン又は被写体を判別する機能と、

前記撮影シーン又は被写体の判別結果に応じたレンズに関するアシスト情報を検索する機能と、

前記検索されたアシスト情報を表示部に表示する機能と、

をコンピュータに実現させるための画像処理プログラムであって、

前記アシスト情報は、レンズに応じた作例を示すサンプル画像、及び前記サンプル画像が撮影された際のレンズの種類、前記サンプル画像が撮影された際のレンズのスペック、

前記サンプル画像が撮影された際のレンズの設定の少なくとも1つを含むレンズ関連アシスト情報を含む画像処理プログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

前記の目的を達成するために、本発明の第1の態様の画像処理装置は、画像データを取得する画像取得部と、前記画像データに関する撮影情報を取得する撮影情報取得部と、前記撮影情報に基づいて前記画像データにおける撮影シーン又は被写体を判別するシーン・被写体判別部と、前記撮影シーン又は被写体の判別結果に応じたレンズに関するアシスト情報を検索するアシスト情報検索部と、前記検索されたアシスト情報を表示する表示部とを有し、前記アシスト情報は、レンズに応じた作例を示すサンプル画像、及び前記サンプル画像が撮影された際のレンズの種類、前記サンプル画像が撮影された際のレンズのスペック、前記サンプル画像が撮影された際のレンズの設定の少なくとも1つを含むレンズ関連アシスト情報を含む。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

前記の目的を達成するために、本発明の第2の態様の画像処理方法は、画像データを取得することと、前記画像データに関する撮影情報を取得することと、前記撮影情報に基づいて前記画像データにおける撮影シーン又は被写体を判別することと、前記撮影シーン又は被写体の判別結果に応じたレンズに関するアシスト情報を検索することと、前記検索されたアシスト情報を表示部に表示することとを有し、前記アシスト情報は、レンズに応じた作例を示すサンプル画像、及び前記サンプル画像が撮影された際のレンズの種類、前記サンプル画像が撮影された際のレンズのスペック、前記サンプル画像が撮影された際のレンズの設定の少なくとも1つを含むレンズ関連アシスト情報を含む。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

前記の目的を達成するために、本発明の第3の態様の画像処理プログラムは、画像データを取得する機能と、前記画像データに関する撮影情報を取得する機能と、前記撮影情報に基づいて前記画像データにおける撮影シーン又は被写体を判別する機能と、前記撮影シーン又は被写体の判別結果に応じたレンズに関するアシスト情報を検索する機能と、前記検索されたアシスト情報を表示部に表示する機能と、をコンピュータに実現させるための画像処理プログラムであって、前記アシスト情報は、レンズに応じた作例を示すサンプル画像、及び前記サンプル画像が撮影された際のレンズの種類、前記サンプル画像が撮影された際のレンズのスペック、前記サンプル画像が撮影された際のレンズの設定の少なくとも1つを含むレンズ関連アシスト情報を含む。